

中長期研究インターシップ・プログラムに向けた 企業・大学による合同ワークショップ実施要領

実施背景と目的

7月初旬にオンライン人材交流システムを使ったマッチングシステムを稼働する予定で、現在、大学では学生登録に向けた準備が始まっている。より質の高いマッチングを成功させるためにも、応募する大学(学生・教員)と募集する企業の相互理解が必要と考え、双方が顔を合わせ意見交換し、双方にとってインターンシップ・プログラムがwin-winの関係になるための場を創設する。

○学生へのメリット

企業の考え方ややり方等について対話を通じて知ること、インターンシップの具体的なイメージや高いモチベーションを持てるようになり熱意が増加する。

○指導教員へのメリット

参加学生が研究内容について話すことで、企業に対して自身の研究をアピールでき、共同研究につなげることができる。

○企業へのメリット

就職志向強いナマの大学生と接触することができ、大学(学生・教員)に対する理解が深まり、インターンシップの受け入れテーマの質向上につながる。

概要

○日時： 平成26年6月27日(金) 17時～20時

○場所： コクヨ エコライブオフィス品川 80人程度収容可能



○参加者 会員である大学に所属する学生・教職員、会員である企業(入会予定を含む)に所属する社員・役員で、各大学から最大4名(教職員を含む)、各企業から最大2名とする。この枠を超えて参加を希望する場合は、見学席での参加とする。

○参加申し込み 希望者は氏名、所属、学年、連絡先を記載の上GSDM_SE事務局 office@gsdm.t.u-tokyo.ac.jpへメールにて連絡のこと。

○プログラム案:

第0部

16:00-17:00 各大学の専攻科、リーディングプログラムの紹介
(各テーブルにチラシ配架、教員・学生が対応)

17:00 開会挨拶

17:03 インターンシップ事業の説明

17:15 学生からの参加動機紹介(一人5分x1名)

17:20 企業からの期待(一社5分x1名)

17:25 本日のワークアウト説明

17:40 グループワーク1

『中長期研究インターンシップに対する学生の期待、企業の期待』

→最初5分で自分の意見をまとめる。

→その後、お題の回答について各自が順番に意見をいう

→全員が発言した後、ファシリテータが班全体での議論を促す

18:20 休憩

18:30 グループワーク2

→ファシリテータを班に残し、班員を全員入れ(休憩中に)

→新たなメンバーでグループワーク1でのディスカッションの感想を言い合う

19:10 各テーマ発表

→ファシリテータではなく、その班の学生に発表させる

19:40 フリー交流

20:00 閉会挨拶

※全体の開始時間を繰り上げて、交流会を開催することも検討しております。決定次第ご連絡させていただきます。

内容説明

◆リーディングプログラムを履修している学生らから、当事業に参加した動機について紹介する。これまでの経験や今後の自身のビジョンの紹介など。意識の高い学生の発表を効くことで、会場全体に当企画に対して前向きな感情を生み出すとともに、他の学生にたいしても刺激を与える。同時に、企業側からも当企画に期待することを表明してもらい、学生、企業双方にとって大いに意義あることを会場全体で確認しあう。

◆インターンシップについて学生、企業まじえて深掘りするため、グループワークのお題をインターンシップそのものとした。できる限り大勢が接する機会を失わないため、18:30からのグループワーク2で班員を入れ替えること、19:10からの各班の発表は学生にやってもらうこと、そして、19:40からは名刺交換など交流タイムを設けることで対処するとした。

◆グループワークでは各自が「名前」のみ記載した名札を首から掲げるとする。すなわち、企業名、大学名は記載しない。このことにより、自由闊達な議論を促すとともに先入観なく人材像を感じることをねらう。なお、企画後には、全員の名簿(所属や連絡先、研究テーマ等が記載)を配布することとする。

◆企画全体のファシリテータは、このような対話企画の実績を有する京都大学学際融合教育研究推進センター教員が担当。また、各班のファシリテータは、別途、参加登録した学生を起用(班数にもよるが10人程度か。当然ながら、このファシリテータに手を上げることは学生にとって非常に有力なアピール手段となる)。企画当日の昼には集合し、全体ファシリテータが研修とデモを行い本番に臨むとする(このような即席ファシリテータ養成実績は数多くあり、経験的にファシリテータの質に関しては特に問題ないと考える)。

◆各大学の専攻科、リーディングプログラムの紹介を行う場合は、チラシを100部用意してください(当日持参可)。1大学のチラシ配架スペースは1テーブルとします。ワークショップとは独立して行いますので、ワークショップに参加しない専攻科、リーディングプログラムの紹介もしていただいて結構です。ただし、説明要員は必要です。

◆大学の学生、教職員の皆様は、16時までにチラシ配架・説明の準備をお願いします。ファシリテータに指名された学生の方は、13時30分までに会場にお越し下さい。

◆受付時に名前の書かれたネックストラップを受け取って、首から掲げてください。フリー交流の時間まで名刺交換はしないでください。会議終了時に参加者リストを配布します。

以上